

計画の名称	青森駅周辺地区（中新町山手地区）における高次な都市機能の集積による住環境整備												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	青森市												
計画の目標	青森駅周辺地区は、商業、医療、業務、都心居住、交流などの都市機能が集積しているが、老朽化した建物、空地、中小小売店舗等の共同化・集約化などが課題となっている。市街地再開発事業などの国の支援等を活用しながら、高次な都市機能の集積を図り、良好な居住環境の形成を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,831	A	3,831	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	近年減少傾向にある青森駅周辺地区の歩行者数に歯止めを掛ける。 青森駅周辺地区における歩行者通行量を調査する。 事業実施地区を中心に半径300m以内の4地点における歩行者通行量の合計	H30 15768人/日		R05 15768人/日
2	居住誘導区域への居住を促進することにより、人口減少下においても、一定以上の人口密度を維持する。 居住誘導区域内の1ha当たりの居住人口密度を調査する。 住民基本台帳データから、居住誘導区域内の人口を算出し、居住誘導区域内の居住人口密度を算出	52人/ha		50人/ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
当該整備計画は、「青森駅周辺地区における高次な都市機能の集積による住環境整備」から令和元年10月に中新町山手地区を分割。												

A 基幹事業																						
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												H31	R02	R03	R04	R05						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	青森市	間接	中新町山手 地区市街地 再開発組合	-	-	中新町山手地区第一種市 街地再開発事業	商業、業務、ホテル、住宅、 駐車場 0.5ha	中新町山手						3,831	2.21	-			
		令和元年度の事業は、整備計画「青森駅周辺地区における高次な都市機能の集積による住環境整備」にて実施。																				
													小計						3,831			
													合計						3,831			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31				
配分額 (a)	541				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	541				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	37				
翌年度繰越額 (f)	504				
うち未契約繰越額 (g)	504				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	93.16				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	市街地再開発組合の認可手続き及び事業計画の再検討に不測の日数を要したため				

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	1 青森駅周辺地区（中新町山手地区）における高次な都市機能の集積による住環境整備	交付対象	青森県青森市
計画の期間	平成31年度～令和5年度（5年間）		

